

サクノスケの 不動産講座

『物件の賃貸』は江戸時代から始まった！

江戸時代にはお金持ちの商人たちが江戸幕府から借りた土地に長屋という大きい建物に複数の部屋を作り、庶民たちに賃貸するという商売が誕生していたということです。これは不動産投資の始まりです。

大家さんはただの管理人ではなく、借り手の世話役でもあったということです。建物や井戸の管理、家賃の取り立て、冠婚葬祭の手配、はたまた夫婦喧嘩の仲裁や夜回り、火の番まで…大忙し。

明治時代に土地の所有化が認められ、仲介業が生まれて不動産会社に当たる業者が誕生したということです。



サクラで
サクッと
7DAYリフォーム

暑さ対策にいかがでしょうか？

スタイルシェード



スタイルシェードを設置した場合、日差しを約80%カットしてくれて、冷房の使い過ぎを抑え、冷房費も節電となります。

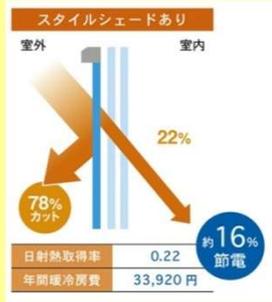
窓の種類によって施工できかねる物もございますので、まずはご相談ください！

玄関網戸

- 簡単に取り外して手軽に丸洗い。
- 収納スペースにも困りません。
- 様々なドアに取付可能です。



その他ご相談対応致します。
お問合せは0120-230-539まで。



雨男雨女

私は雨女・・・と言っている人をよく見ますが、もちろん科学的根拠はありません。あなたはごどう思いますか？

雨男雨女の共通点

- ①記憶力が人よりいい
おでかけの時に雨が降った経験だけ記憶している可能性があります。
- ②ネガティブ思考
雨が降ったのは誰のせいでもないのに、自分のせいと思い込んでいる人が多いです。それを外部にも伝えていたため、雨が降ると周囲から責められ、さらにネガティブになってしまっています。
- ③天気予報を信じていない
天気予報に反して雨に降られた経験があるため、信じていません。またそのため急な雨で困り、傘をそのたびに購入しているためビニール傘をたくさん持っている人が多いです。

改善するには・・・

大事な時に雨が降るのはたまたまです。また大事な時に雨が降らなかったことも多いはず。それを記憶力のいいあなたが思い出すこと。周囲に雨男雨女だと公言しないこと。また雨が降っても、それを楽しめるように心がけることです。



日本雨女雨男協会という世界の砂漠化と日本の渇水問題に取り組んでいる団体があります。雨男や雨女だちの雨を降らせる力を生かそうということのようです。前向きに生きていきましょう！！